

● 5月19日(日)

● 第1会場 仙台国際センター 大ホール

8:50-10:20 特別シンポジウム2 「どうする 総合診療医の認定と育成」

座長：福井 次矢（聖路加国際病院長）

“どうする総合診療医の認定と育成” 「基本領域専門医としての総合診療専門医」

池田 康夫（日本専門医制評価・認定機構）

地域医療と総合診療医

小森 貴（日本医師会）

総合診療の将来像

伊藤 澄信（国立病院機構本部）

総合医か総合診療医か

吉村 博邦（地域医療振興協会・顧問）

11:00-12:00 特別講演2（市民公開講座）

座長：濃沼 信夫（大会長）

「突破する力」

伊藤 智也（車いすランナー / ロンドンパラリンピック銀メダリスト）

13:20-14:50 シンポジウム20 「地域におけるがん対策」

座長：曾根 三郎（JA高知病院）

がん対策推進基本計画に基づく新たながん対策

秋月 玲子（厚生労働省がん対策・健康増進課）

わが国のがん医療の現状と将来展望

堀田 知光（国立がん研究センター）

地域のがん対策に必要ながんプロフェッショナルの養成

石岡千加史（東北大学加齢医学研究所）

地域におけるがん対策 — 現状と今後の課題

曾根 三郎（JA高知病院）

現場における大腸癌予防対策

石川 秀樹（京都府立医科大学）

15:00-16:30 シンポジウム25 「被災地でプライマリケア医を育てる」

座長：長 純一（石巻市立病院開成仮診療所）

被災地でプライマリケア医を育てる — 被災した岩手県立高田病院での取り組み

石木 幹人（岩手県立高田病院）

本吉のプライマリケア

川島 実（本吉病院）

石巻市立病院開成仮診療所が目指すもの 被災地で地域のニーズに応えた医療者育成を目指す

長 純一（石巻市立病院開成仮診療所）

● 第2会場 仙台国際センター 大会議室 橘

7:50-8:45 シンポジウム12 「日本版「在宅入院」は多死時代における在宅看取りの光となるか
— フランスの「在宅入院制度」を考察する —

座長：寺崎 仁（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

多死時代の看取りの場のあり方と有床診療所の役割

大道 久（社会保険横浜中央病院）

医療モデルから生活モデルへ「在宅入院」の可能性

苛原 実（いらはら診療所）

8:50-10:20 シンポジウム14 「在宅・看取りの今」

座長：川島孝一郎（仙台往診クリニック）

終末期医療とICF（国際生活機能分類）

川島孝一郎（仙台往診クリニック）

地域完結型緩和ケアの構築を目指して～急性期病院の役割～

蘆野 吉和（青森県立中央病院緩和医療科）

心に残る最期のとき

林 章敏（聖路加国際病院緩和ケア科）

在宅・看取りの今 — 気持ちと暮らしを支えるソーシャルワーカーの立場から

田村 里子（東札幌病院 MSW 課）

12:10-13:10 学術セミナー8

座長：箕輪 良行（聖マリアンナ医科大学救急医学教室・救命救急センター）

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

医診伝心！ Vscan と cobas h 232 で繋ぐクリニックと病院のスムーズな連携

小林 只（六ヶ所村国民健康保険尾駁診療所）

今日からできる第一線での患者マネジメントのコツ

渡辺 弘之（東京ベイ浦安・市川医療センターハートセンター）

13:20-14:50 シンポジウム21 「訪問診療・看護を創る」

座長：川合 秀治（松原クリニック訪問診療部）

『訪問診療・看護を創る』～被災地でこそ訪問診療～

川合 秀治（松原クリニック訪問診療部）

予防から看取りまで～訪問看護を創る

秋山 正子（ケアーズ白十字訪問看護ステーション）

盛岡市における医療福祉連携の成果について

木村 幸博（もりおか往診クリニック）

在宅医療と薬局薬剤師～薬剤師が変わり始めた？～

轡 基治（うえまつ調剤薬局）

15:00－16:30 シンポジウム 26 「学際的な視点から探索する日本のプライマリ・ケアの在り方」
座長：草場 鉄周（北海道家庭医療学センター）

学際的な視点から探索する日本のプライマリ・ケアの在り方

池田 光穂（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター）

猪飼 周平（一橋大学社会学研究科）

● 第3会場 仙台国際センター 大会議室 萩

7:50－8:45 インタレスト 1 「ジェネラリスト 80 大学行脚プロジェクト」
座長：吉田 伸（飯塚病院総合診療科）

菅家 智史（福島県立医科大学）

松井 善典（あざいリハビリテーションクリニック）

宇井 睦人（東京医療センター総合内科）

中山 明子（西淀病院）

8:50－10:20 シンポジウム 15 「臨床倫理とプロフェッショナリズム」
座長：大生 定義（立教大学社会学部）

プライマリ・ケア医とプロフェッショナリズム

大生 定義（立教大学社会学部）

終末期医療ケアを倫理・法から考える－事例から学ぶ

稲葉 一人（中京大学法科大学院）

患者さんととも悩む～ナラティブと臨床倫理～

本村 和久（沖縄県立中部病院）

プライマリ・ケアにおける医療倫理とプロフェッショナリズムの教育

藤沼 康樹（医療福祉生協連家庭医療学開発センター）

10:30－12:00 シンポジウム 18 「地域医療の現状と未来を考える
－ 診察室を出よ、そして街をみよう －」

座長：丸山 泉（丸山病院）

片山 壽（片山医院）

地域医療の現状と未来を考える－ 診療室を出よ、そして街を診よう－

藤田 伸輔（千葉大学医学部附属病院）

他職種連携によるささえる医療へ

村上 智彦（ささえる医療研究所）

地域医療の現状と未来を考える：～診療室を出よ！、そして街を診よう！～

飯島 勝矢（東京大学高齢社会総合研究機構）

プライマリ・ケア医に求めること

大島 伸一（国立長寿医療研究センター）

12:10 – 13:10 学術セミナー 9

座長：上島 国利（国際医療福祉大学医療福祉部）
共催：旭化成ファーマ株式会社

高齢者のうつと認知障害

朝田 隆（筑波大学医療系臨床医学域精神科）

13:20 – 14:50 シンポジウム 22 「プライマリケアにおける嚥下障害・誤嚥性肺炎への対応」

座長：山脇 正永（京都府立医科大学）
藤島 一郎（浜松市リハビリテーション病院）

在宅医療における摂食・嚥下障害の現状と地域での対応

関 透（関医院）

プライマリケアにおける嚥下障害・誤嚥性肺炎への対応：総合医、総合内科医からの視点

山脇 正永（京都府立医科大学）

プライマリケアにおける嚥下障害・誤嚥性肺炎へのリハビリテーションにおける対応

藤島 一郎（浜松市リハビリテーション病院）

プライマリケアにおける嚥下障害・誤嚥性肺炎への対応 — 耳鼻咽喉科医、頭頸部外科医からの視点

梅崎 俊郎（九州大学耳鼻咽喉科）

**15:00 – 16:30 シンポジウム 27 「病院総合医に必要な診療スキル
～プライマリケアに必要な診療スキルをエキスパートに学ぶ～」**

座長：田妻 進（広島大学総合内科・総合診療科）
中西 重清（中西内科）

迅速評価と標準的治療法の選択

山中 克郎（藤田保健衛生大学救急内科）

不明熱の診断方法

内藤 俊夫（順天堂大学総合診療科）

神経症状に対する診療のポイント

黒川 勝己（川崎医科大学神経内科）

くすりもりすく

徳田 安春（筑波大学水戸地域医療センター）

● **第4会場 仙台国際センター 小会議室 4**

**7:50 – 8:45 インタレスト 2 「academic GP への道・第2章
～academic GP へのキャリアをどう歩むのか～」**

座長：孫 大輔（東京大学医学教育国際協力研究センター）

松島 雅人（東京慈恵会医科大学臨床疫学）

井上 和男（帝京大学ちば総合医療センター地域医療学）

松本 正俊（広島大学地域医療システム学）

横林 賢一（広島大学病院総合内科・総合診療科）

8:50-10:20 ワークショップ 13 「糖尿病診断アクセス革命～より早い発見のために～」

坂口 眞弓 (みどり薬局)
 矢澤 一博 (明治薬科大学)
 矢作 直也 (筑波大学)
 嶋 元 (しま薬局)
 宇田 和夫 (ファーコス)

**10:30-12:00 ワークショップ 16 「学生からの提言！
総合診療・家庭医療教育をどうコアカリキュラムに取り込むか」**

岡崎 悠治 (自治医科大学学生)
 山田 悟史 (自治医科大学学生)
 久保 伸貴 (順天堂大学学生)
 吉本 尚 (三重大学家庭医療学)
 中山 明子 (西淀病院地域総合内科)

**13:20-14:50 ワークショップ 20 「新たな薬局の役割を考える — 調剤薬局と栄養ケアステーションの
コラボレーション」**

矢澤 一博 (明治薬科大学)
 石橋 幸滋 (石橋クリニック)
 園田 光子 (さいわい薬局)
 中川 幸恵 (札幌社会保険総合病院栄養部)

**15:00-16:30 ワークショップ 26 「ALSO (周産期救急シミュレーション) デモンストレーション
コース」**

加藤 一朗 (隠岐病院)
 伊藤 雄二 (西吾妻福祉病院)
 藤岡 洋介 (菊川市家庭医療センター)
 吉岡 哲也 (けいじゅファミリークリニック)
 高野 綾

● **第5会場 仙台国際センター 白樫 1****8:50-12:00 International Session
Generalist/family physician — Now and Future****Session 1 (8:50-10:20): Teaching program for generalist/family physician in each country**

Chair : Nobutaro Ban (Department of General Medicine Nagoya University Hospital)
 Tadao Okada (Kameda Family Clinic Tateyama (KFCT))

History and education in Japanese primary care

Hiroyuki Kobayashi (Tsukuba University Hospital, Mito Medical Center)

Teaching program for generalist/family physician in Korea

Byung Sung Kim (Kyung Hee University School of Medicine)

Teaching program for family physician in Taiwan — Now and Future

Ming-Nan Lin (Buddhist Dalin Tzuchi General Hospital)

Teaching program for generalist/family physician in Singapore

Kheng-Hock Lee (College of Family Physicians Singapore)

Session 2 (10:30-12:00) : Strategies to promote generalist/family physician in each country

Chair : Shunzo Koizumi (Shichijo Clinic)

Maiko Ono (Karatsu Municipal Hospital)

Japan's strategies to promote generalist/family physician

Taro Tomizuka (Platanus Medical Corporation, Tokyo Medical and Dental University)

Strategies to promote Family physicians in Korea

Young Sik Kim (University of Ulsan College of Medicine, Asan Medical Center)

Strategies to promote family physician in Taiwan

Shih-Bin Su (Chi-Mei Medical Center)

Family physicians as the expert in general medical care of patients across the entire spectrum of the healthcare system

Kheng-Hock Lee (College of Family Physicians Singapore)

12:10 – 13:10 学術セミナー 10

座長：大原 秀一（東北労災病院）

共催：第一三共株式会社

アストラゼネカ株式会社

酸関連疾患への最新の対応について

溝上 裕士（筑波大学附属病院光学医療診療部）

13:20 – 14:50 シンポジウム 23 「地域における多職種協働のあり方を考える
— プライマリ・ケアにおける専門職育成とは —」

座長：吉村 学（揖斐郡北西部地域医療センター）

小玉 剛（こだま歯科医院）

診療所に勤務する看護師の役割と機能及び必要とされる能力

森山美知子（広島大学成人看護開発学）

地域における多職種協働へのあり方～訪問リハビリテーションの立場から～

齋藤 正美（日本訪問リハビリテーション協会）

多職種連携における薬局薬剤師の役割

嶋 元（しま薬局）

地域における多職種協働のあり方を考える — プライマリ・ケアにおける専門職育成とは —
(栄養士の立場から)

西村 一弘（緑風荘病院栄養室・健康推進部）

15:00 – 16:30 Meet the Expert 8

座長：千葉 大（八戸市立市民病院）

不明熱を診る

鈴木 富雄（名古屋大学総合診療科）

● **第6会場 仙台国際センター 白樫2****7:50 – 8:45 シンポジウム13 「震災後のがん緩和ケア・精神心理的ケアの在宅連携」**

座長：小川 朝生（国立がん研究センター東病院）

震災時の在宅緩和ケア ～岩手県内陸部で何が起きたか～

星野 彰（岩手県立中部病院）

震災時の在宅連携～ケアする人へのケア

高橋 美保（訪問看護ステーションあゆみ）

大規模災害に備えたがん在宅緩和ケアにおける連携を考える

木下 寛也（国立がん研究センター東病院）

8:50 – 10:20 シンポジウム16 「どうする？禁煙サポート — 禁煙ガイドラインの普及に向けて —」

座長：高野 義久（たかの呼吸器科内科クリニック）

山岡 雅顕（洲本市応急診療所）

禁煙ガイドラインについて

飯田 真美（岐阜県総合医療センター）

診療所における禁煙ガイドラインに沿った禁煙サポートの実際

加藤 正隆（かとうクリニック）

へき地・離島の中小病院における禁煙ガイドラインに沿った禁煙サポートの実際

門田耕一郎（長崎大学地域医療学）

大病院における禁煙支援診療の現状と課題

野村 英樹（杏林大学総合医療学）

10:30 – 12:00 シンポジウム19 「支部・グループ活動と地域・社会への貢献」

座長：外山 学（益田診療所）

金丸 吉昌（美郷町地域包括医療局）

過去・現在の支部活動の整理と近畿ブロック支部の活動紹介

外山 学（益田診療所）

支部・グループ活動と地域・社会への貢献

金丸 吉昌（美郷町地域包括医療局）

四国ブロック支部の従来の経緯、現状、今後の課題

板東 浩（きたじま田岡病院）

関東甲信越ブロック支部の現状とこれからの取組

梶井 英治（自治医科大学地域医療学センター）

新しいグループ活動と支部活動の今後

朝倉健太郎(大福診療所)

12:10-13:10 学術セミナー 11

座長: 松森 保彦(広南病院頭痛外来)

共催: ファイザー株式会社

なぜ、片頭痛は見逃されるのか～頭痛患者 21,000 例の治療経験から～

永関 慶重(斐水会ながせき頭痛クリニック)

13:20-14:50 シンポジウム 24 「病院総合医は地域医療をどう支えるか」

座長: 山城 清二(富山大学総合診療部)

大滝 純司(北海道大学医学教育推進センター)

病院総合医育成と医師確保

松村 理司(音羽病院)

病院総合医は地域医療をどう支えるか — 大学病院の立場から —

生坂 政臣(千葉大学総合診療部)

研修医教育による病院再生と地域医療・医師不足問題の改善

濱口 杉大(江別市立病院)

病院総合医は地域医療をどう支えるか～被災地医師不足総合病院から～

遠藤 秀彦(岩手県立釜石病院)

15:00-16:30 シンポジウム 28 「若手ジェネラリストのキャリアプラン

～家庭医療専門医取得後にどのような道を進むべきか?～

座長: 吉本 尚(三重大学家庭医療学)

錦織 宏(京都大学医学教育推進センター)

若手ジェネラリストのキャリアプラン ～家庭医療専門医取得後にどのような道を進むべきか?～

遠井 敬大(川崎セツルメント診療所)

泉 京子(勤医協家庭医療センター月寒ファミリークリニック)

佐田 竜一(天理よろづ相談所病院総合診療教育部)

春田 淳志(東京大学医学教育国際協力研究センター)

● 第7会場 仙台国際センター 小会議室 6

7:50-8:45 インタレスト 3 「地域基盤型教育、当学会における今後の PCFM ネットの役割を考える」

座長: 北西 史直(トータルファミリーケア北西医院)

松村 真司(松村医院)

内山富士雄(内山クリニック)

藤原 靖士(奈良市立月ヶ瀬診療所)

古屋 聡(山梨市立牧丘病院)

8:50-10:20 ワークショップ 14 「経験を学びに変える教育カンファレンスのあり方 Part2」

前野 哲博 (筑波大学地域医療教育学)
 吉野 俊平 (飯塚病院総合診療科)
 岸田 直樹 (手稲溪仁会病院総合内科・感染症科)

10:30-12:00 ワークショップ 17 「ジェネラリストに必要な緩和医療のスキルとは？」

浜野 淳 (筑波大学附属病院総合診療科)
 田中 久也 (田中医院)
 菅野 哲也 (荒川生協診療所)
 木村 洋輔 (筑波メディカルセンター病院緩和医療科)
 大石 愛 (King's College London)

13:20-14:50 ワークショップ 21 「家族面接を行わなくてもできる家族アプローチ：理論と日常診療のコツ」

竹中 裕昭 (竹中医院)

15:00-16:30 ワークショップ 27 「明日からできる禁煙支援～プライマリ・ケアの現場にあわせて～」

加藤 正隆 (かとうクリニック)
 野村 英樹 (杏林大学総合医療学)
 御前 秀和 (三重大学伊賀地域医療学)
 門田耕一郎 (長崎大学地域医療学)

● 第8会場 仙台国際センター 小会議室 7

7:50-8:45 インタレスト 4 「住民参加型の地域医療構築のための方策～キーワードは Diversity と Dialogue～」

座長：神田 健史 (自治医科大学地域医療学)

森田 喜紀 (自治医科大学総合診療)
 金丸 吉昌 (美郷町地域包括医療局)
 納谷むつみ (青森県北通り地域医療研究会)
 安藤 公一 (愛知県津島市健康推進課)
 上田 祐樹 (自治医科大学総合診療)
 関根沙耶花 (自治医科大学総合診療)

8:50-10:20 ワークショップ 15 「日常診療における抗菌薬の使い方～サンフォードを上手に使おう～」

見坂 恒明 (自治医科大学総合診療)
 山本 祐 (自治医科大学総合診療)
 武田 孝一 (自治医科大学総合診療)
 隈部 綾子 (自治医科大学総合診療)
 南 建輔 (公立豊岡病院総合診療科)

10:30 – 12:00 ワークショップ 18 「対話から学ぶ実践的な診療所教育
～あなたの教育経験と理論を結ぶ～」

宮地純一郎 (北海道家庭医療学センター)
八藤 英典 (北海道家庭医療学センター)
安藤 高志 (北海道家庭医療学センター)

13:20 – 14:50 ワークショップ 22 「臨床でもやもやすることを多職種で話し合おう
～臨床倫理 4 分割表を用いた多職種カンファレンスのコツ～」

臺野 巧 (北海道勤医協総合診療・家庭医療・医学教育センター)
川口 篤也 (北海道勤医協総合診療・家庭医療・医学教育センター)

15:00 – 16:30 ワークショップ 28 「開業経営の為に」

松下 兼裕 (松下医院)
手塚 善久 (手塚クリニック)
徳満 哲司 (徳満公認会計士事務所)

● 第9会場 仙台国際センター 小会議室 8

7:50 – 8:45 インタレスト 5 「地域医療の向上と人材育成に関わる寄附講座の現状と将来について」
座長：谷 憲治 (徳島大学総合診療医学)

前田 隆浩 (長崎大学地域医療学)
井口清太郎 (新潟大学地域医療学)
阿波谷敏英 (高知大学家庭医療学)
大脇 哲洋 (鹿児島大学離島へき地医療人育成センター)

8:50 – 10:20 Meet the Expert 6 「プライマリ・ケア医に求められる臨床研究の倫理指針」
座長：松田 隆秀 (聖マリアンナ医科大学総合診療内科)

研究倫理総論

浅井 篤 (熊本大学生命倫理学)

観察研究における倫理的勘案事項と疫学指針について

尾藤 誠司 (国立病院機構東京医療センター)

「臨床研究に関する倫理指針」と介入研究の倫理

新保 卓郎 (国立国際医療研究センター)

10:30 – 12:00 Meet the Expert 7

座長：佐藤 元美 (一関市国保藤沢病院)

地域包括ケアシステムの時代とは何か～病院の世紀の理論からのパースペクティブ

猪飼 周平 (一橋大学社会学研究科)

12:10－13:10 学術セミナー 12

座長：竹村 洋典（三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座家庭医療学分野）
 共催：持田製薬株式会社
 田辺三菱製薬株式会社
 吉富薬品株式会社

プライマリ・ケアにおけるうつ病診療に際して押さえておくべき考え方

石郷岡 純（東京女子医科大学精神医学教室）

13:20－14:50 ワークショップ 23 「目と耳で判る循環器疾患 循環器フィジカルの達人」

佐々木隆史（こうせい駅前診療所）
 四方 典裕（京都民医連中央病院救急科）
 室生 卓（みどり病院）
 増田 信弥（京都民医連中央病院検査技術課）

15:00－16:30 ワークショップ 29 「外来・病棟・救急～在宅まで、すべての分野に有用な『プライマリケア心エコー診断ポイント』を実践習得する」

長谷川仁志（秋田大学総合地域医療推進学）
 齊藤 崇（秋田組合総合病院）
 鬼平 聡（きびら内科クリニック）
 中川 正康（市立秋田総合病院循環器内科）
 伏見 悦子（平鹿総合病院循環器内科）
 小林希予志（市立秋田総合病院）

● 第10会場 仙台国際センター 小会議室 1

7:50－8:45 インタレスト 6 「東北のジェネラリストを増やすためにはどうすればいいか？」

座長：佐々木隆徳（みちのく総合診療医学センター）

千葉 大（八戸市立市民病院救命救急センター）
 坂戸慶一郎（健生黒石診療所）
 山田 哲也（岩手県立中部病院救急総合診療科）
 川島 実（本吉病院）
 齊藤 稔哲（本吉病院）
 位田 剣（公立黒川病院）
 菅野 哲也（荒川生協診療所）
 星野 智祥（坂総合病院総合診療科）

8:50-10:20 シンポジウム 17 「指導者と医学生・研修医の双方から効果的なプライマリ・ケア教育を模索する」

座長：前田 隆浩（長崎大学地域医療学）
長谷川仁志（秋田大学総合地域医療推進学）

**福井県高浜町でのプライマリ・ケア教育の取り組み
～地域でしか学べないものを効率的に学んでもらうために～**

井階 友貴（高浜町和田診療所）
医学生の視点からみたプライマリ・ケア教育
本石 裕也（長崎大学医学部）

地域医療について考えること
新村 尚子（鹿児島大学病院）

地域医療臨床実習を通じて医学生に求めること
井口清太郎（新潟大学地域医療学）

**10:30-12:00 ワークショップ 19 「R-CPC 臨床検査を患者のケアに生かす
— 検査値を読んで病態に迫る —」**

下 正宗（東葛病院）
佐々木隆徳（みちのく総合診療医学センター）
村上 純子（埼玉協同病院教育研修センター）
児玉 貴之（坂総合病院）
坂戸慶一郎（健生黒石診療所）
本郷 舞依（みちのく総合診療医学センター）

13:20-14:50 ワークショップ 24 「できる研修医を育てる診断推論カンファレンス」

野口 善令（名古屋第二赤十字病院）
横江 正道（名古屋第二赤十字病院）
吉見 祐輔（名古屋第二赤十字病院）
末松 篤樹（名古屋第二赤十字病院）

15:00-16:30 ワークショップ 30 「第6回 臨床研究デザイン道場」：第3の因子を攻略する

竹島 太郎（自治医科大学）
山本 洋介（京都大学医学部附属病院臨床研究総合センター）
福森 則男（京都大学医療疫学）
一瀬 直日（赤穂市民病院）
未海 公彦（京都大学医療疫学）
大野 每子（唐津市民病院きたはた）

● **第11会場 仙台国際センター 小会議室 2**

**7:50-8:45 インタレスト 7 「地域・コミュニティをケアするための Tips を紡ぎだそう！
～人々と共につくるコミュニティ：被災地編～」**

座長：中川 貴史（寿都町立寿都診療所）

山田 康介（更別村国民健康保険診療所）

武藤 真祐 (祐ホームクリニック石巻)
 長 純一 (石巻市立病院開成仮診療所)
 木佐 健悟 (倶知安厚生病院)
 松田 諭 (栄町ファミリークリニック)

12:10 - 13:10 学術セミナー 13

座長：渡辺 彰 (東北大学加齢医学研究所抗感染症薬開発研究部門)
 共催：MSD 株式会社

プライマリ・ケア医が知っておくべき肺炎球菌ワクチンの話題

内藤 俊夫 (順天堂大学医学部総合診療科)

● 第12会場 仙台国際センター 小会議室 3

7:50 - 8:45 インタレスト 8 「地域で新しく『総合診療部門』を立ち上げる！」

座長：齊藤 崇 (秋田県総合診療・家庭医研修センター)
 長谷川仁志 (秋田大学総合地域医療推進学)

作左部 大 (秋田県総合診療・家庭医研修センター)
 桑原 直行 (秋田県総合診療・家庭医研修センター)
 小幡 篤 (みちのく総合診療医学センター)
 葛西 智徳 (青森県立中央病院総合診療部)
 曾根 克明 (岩手県立中部病院総合診療科)

13:20 - 14:50 ワークショップ 25 「ホームズの視点で家屋を診ていこう！ 実践編」

佐藤 健一 (Healthway Japanese Medical Centre)

15:00 - 16:30 ワークショップ 31 「家庭医の子どもの成長、発育、発達のみかた」

田中 久也 (田中医院)
 佐古 篤謙 (湯郷ファミリークリニック)
 児玉 和彦 (こだま小児科)
 木島 庸貴 (奈義ファミリークリニック)